

地域包括支援センターだより

第59号 平成28年10月1日発行

大垣市 地域包括だより

検索

こんにちは！

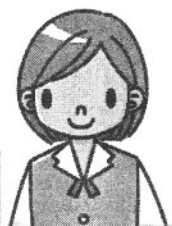
地域包括支援センターです！

地域包括支援センターは、高齢者のみなさんが住み慣れた地域で、安心した生活を続けられるよう、お手伝いさせていただき総合相談窓口です。
介護・医療・福祉の専門スタッフが、関係機関と連携し対応いたします。

このような心配ごとはありませんか？

- 介護・・・介護保険の申請をしたいが、どこに相談すればいいの？
介護保険で何ができるの？
 - 健康・・・現在入院中だが、退院後の生活に不安がある
最近もの忘れが気になる
 - 近隣の高齢者・・・最近見かけないけど大丈夫かな？
近所から時々怒鳴り声が聞こえる
 - 財産管理・・・お金の管理に自信がなくなった
悪質商法にひっかかりそう…
- など

地域包括支援センター



主任ケアマネジャー



保健師・看護師

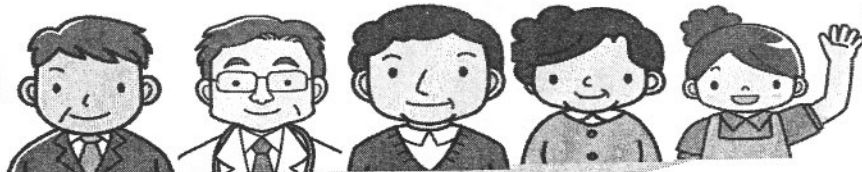


社会福祉士

高齢者の生活を地域のネットワークで総合的に支えます

自治会長・民生・児童委員・福祉推進委員・医療機関・警察・市役所・ケアマネジャー・ボランティアなどと協力し、地域の高齢者を見守るネットワークづくりを進めています。

相談を受けたら、適切な機関に紹介したり、協働して支援を行います。





感染予防の第一歩！

咳エチケットを守りましょう



咳・くしゃみ・鼻水がでたらマスクをつける



咳・くしゃみをする時は、ティッシュで鼻と口を覆う



手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時は手を洗う

感冒やインフルエンザなどは、咳やくしゃみなどに含まれるウイルスを浴びたり、吸い込んだり、飛び散って付着した物を食べたりすることで感染します。

感染症を周囲に拡げないために咳エチケットを心がけ、咳やくしゃみのある人は積極的にマスクをつけましょう。

インフルエンザが流行する季節になります。

予防に努めて元気に過ごしましょう！

10月・11月は 介護予防月間です

介護予防は「要介護状態になることをできる限り防ぐ（遅らせる）こと、そして要介護状態であっても、状態がそれ以上に悪化しないようにする（維持・改善を図る）」ことをいいます。

大垣市で行っている介護予防事業のサービス対象は65歳以上ですが、「介護予防」を意識した行動・生活は、40歳代、50歳代の壮年期から始めることが大切です。

担当エリアの活動紹介 ～北・東・墨俣エリア～



北・中川・和合・三城・墨俣地区を担当しています。
事務所は、ソフトピアエリア南西の、大垣市社会福祉協議会 在宅福祉サービスステーション 1階です。
緑色の電気自動車が目印です！

お気軽にお越しください。

■大垣市地域包括支援センター

●大垣市役所内 ☎82-1166【担当地区】安井・川並・洲本・浅草

■地域包括支援センター大垣市社会福祉協議会

●総合福祉会館内 ☎77-2255【担当地区】興文・東・西・南・南杭瀬・日新・静里・綾里・荒崎

●在宅福祉サービスステーション内 ☎84-7111【担当地区】北・中川・和合・三城・墨俣

●上石津老人福祉センター悠楽苑内 ☎48-0068【担当地区】上石津

■大垣市地域包括支援センターお勝山

●お勝山ふれあいセンター内 ☎71-5536【担当地区】宇留生・赤坂・青墓